

クラブ対抗戦運営規則

大会名：クラブ対抗戦（春季・夏季・秋季大会共通）

主催：沖縄県ソフトテニス連盟

種目：団体戦（1～8部）

（1）試合方法

1. ソフトテニスハンドブックによる。（3ペアによる点取り戦）
2. 各A・Bブロックに分け、リーグ戦を行う。
3. 各2～8部A・Bブロック1位は自動的に昇格する。但し、決勝戦は行う。
4. 各1～7部A・Bブロックの最下位は自動的に降格とする。但し、最下位決定戦は行わない。
5. 2大会連続申込みを行わないクラブはリーグ戦から削除し、その後申込みの場合は新規チーム扱いとする。

例：3部（1大会目）→4部（2大会目）→3大会目はリーグ戦より削除
（削除チームがある部は前大会の試合結果に基づき昇格させる等、競技部で調整する。）

（2）参加資格

1. 原則として沖縄県ソフトテニス連盟に団体名登録したクラブであること。日本ソフトテニス連盟及び県連盟に個人登録した選手であること。県外登録をしている選手の出場は認めない。
2. 原則として選手はクラブに所属し、登録外のクラブでの試合出場は認めない。ただし、（4）と（7）の場合はその限りではない。
3. 中・高生の出場は原則認めないが、通学する学校にソフトテニス部がなく、かつ、クラブチームに一般登録している生徒はその限りではない。
4. ゼッケンを着用していない選手の出場は認めない。

（3）新規チーム

1. 新規チームは8部からのスタートとする。
ただし、以下の基準に該当する場合は8部以上の部から開始することができる。その場合、別紙「クラブ対抗戦 新規チーム申請書」を大会10日前までに沖縄県ソフトテニス連盟事務局へFAXにて提出すること。

A基準（2部または3部開始）

- ・県内大会の一般の部の個人戦（ダブルス・シングルス）でベスト16以上の選手が4人以上いるチーム。ただし、県内大会に出場経験がない場合は県外大会の実績を考慮する。
- ・大学生（ただし、高校3年生時の個人戦（ダブルス・シングルス）でベスト8以上の選手が4人以上いること）

B基準（4部または5部開始）

- ・前所属チームで4部以上で出場していた選手が4人以上いるチーム

C基準（6部開始）

- ・A・B基準に該当しないチーム

（過去の実績等を考慮し、競技部で判断する。）

※同じ団体に2チーム以上新規で出場する場合は、BチームはAチームより下位の部からスタートする。

（4）補充

1. 1～3部内のクラブは他チームからの選手補充を認めない。
2. 同クラブ間の選手移動は認める。
3. 4部以下のクラブの補充は2名まで認める。ただし、前回のクラブ対抗戦で1部～3部に出場した選手は4部以下の他のクラブへの補充は不可とする。

（5）登録

1. 二重登録は認めない。
2. チーム名の改名の場合はすべて新規チーム扱いとするが、メンバーの変更がない場合は在籍する部のまま改名することができる。

（6）団体登録料

毎年度1団体 5,000円を納入する。原則として春季大会当日に納入すること。ただし、春季大会以降に新規団体を設立する場合は、設立後初めて出場する大会当日に納入すること。

（7）移籍

同一年度内のクラブ移籍をした場合、移籍登録後の大会から移籍先クラブとして参加できる。

（8）参加料

1. 一般9,000円（個人登録未登録者が参加の場合は1.5倍とする）
2. 学生7,500円（個人登録未登録者が参加の場合は1.5倍とする）

（9）試合進行

1. 試合開始願いの放送後、5分以内にコートに集合しないクラブは負け試合とする。
2. 各部各ブロックの1番のチームはコート主任とし、試合進行管理を本部と協力しながら行う。

この規則は2022年度春季クラブ対抗戦より適用する。

沖縄県ソフトテニス連盟競技部